

【別紙】

2019年12月10日

日本電気株式会社

「証券コンソーシアム KYC 共通化ワーキンググループ」の活動成果のご報告
～ホワイトペーパーの公表～

NEC は、証券および証券関連業界が一丸となり設立された「証券コンソーシアム」の活動の一環である「KYC 共通化ワーキンググループ」に参加し活動してまいりました。この度、活動成果についてご報告すると共に成果物であるホワイトペーパーを下記の通り公表いたします。

「KYC 共通化ワーキンググループ」(以下、本 WG という)は、楽天証券株式会社がリーダー企業となり、2018年8月より発足いたしました。

当初は、①取引開始時の KYC 共通化を初期スコープとし、口座開設における KYC 業務の共通化を検討する、「本人確認プロジェクト」と、②オンライン取引時の本人認証の共通化を検討する「本人認証プロジェクト」の二つのプロジェクトを立ち上げ、検討を進めてまいりました。

さらに、2019年秋に FATF (Financial Action Task Force; 金融活動作業部会)の第4次対日相互審査が予定されていたことも受け、各社の関心が高い事項として2019年4月からは AML/CFT (Anti-Money Laundering and Countering the Financing of Terrorism; マネー・ロンダリング及びテロ資金供与対策)についても検討の対象とし、③AML/CFT 態勢の高度化を実現する業界共通的なサービスの在り方について検討を進めてまいりました。

この度、活動の成果物として「証券業界における AML/CFT 水準の向上および共通化・高度化に関するホワイトペーパー」(以下、ホワイトペーパーという)を公表することといたしました。ホワイトペーパーでは、AML/CFT 態勢の共通的な考え方と、これを満たすためのシステム要件、システム共同化や顧客データ集約を行う場合の論点整理を記載しているほか、「本人確認プロジェクト」及び「本人認証プロジェクト」の活動成果についても取り纏めております。

本 WG の活動は、この度の活動成果のご報告とホワイトペーパーの公表により終了となります。

【関連資料】

・ホワイトペーパー

https://jpn.nec.com/fintech/kyc/pdf/white_paper.pdf

【別紙】

■参加企業一覧(五十音順 敬称略)

株式会社 SBI 証券	日本電子計算株式会社
カブドットコム証券株式会社	マネックス証券株式会社
セコムトラストシステムズ株式会社	みずほ証券株式会社
株式会社だいこう証券ビジネス	楽天証券株式会社
日本電気株式会社	他 28 社
